

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

創造と革新により『豊かさとやさしさ』のある暮らしの実現に貢献するヒューマンカンパニーを目指す

売上高
65,000百万円

営業利益
5,420百万円

高齢者人口
36百万人超

高齢化率
29.3%

2 中長期の経営戦略

1. 高齢者向けレンタル強化

メディカルサービス事業に経営資源を重点投入。都市部で営業員増員・新規出店・M&Aを実施。福祉用具貸与事業者として国内シェアNo.1確立を目指す

3. DX・業務効率化推進

AI活用による配送ルート最適化、契約書類電子化、レンタル資産投下やサービスセンター増強により労働生産性向上と営業効率化を実現

2. 高付加価値商品開発

インテリア健康事業で付加価値の高い中・高価格帯商品開発に注力。自社ショールーム活用や法人向けレンタル拡大、海外展開（ベトナム等）を推進

4. 循環型経済への貢献

レンタル売上高の構成比率向上により、製品の繰り返し利用や再生など限りある資源の有効活用を推進

3 対処すべき課題

① 国内市場縮小への対応

- ・人口減少による家具インテリア市場の縮小傾向に対応する戦略構築
- ・大手寡占化・中小廃業・EC普及など流通構造変化への対応
- ・不確実な市場環境に対応する商品供給体制の最適化

② 高齢化社会への対応

- ・都市部での後期高齢者増加と医療・介護ニーズ拡大への対応
- ・地方における高齢者向けサービス提供体制の構築

③ グループ総合力の強化

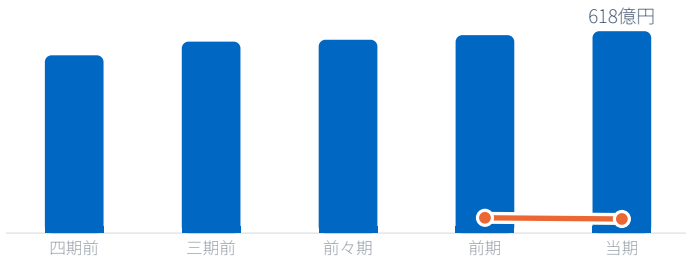
- ・グループ会社の経営資源をより一層効率的に活用
- ・事業ポートフォリオマネジメントの実践

面接で使えるポイント

- ・65歳以上の高齢者人口が36百万人を超える中、福祉用具貸与事業で国内シェアNo.1確立を目指す事業展開
- ・AI活用や契約電子化など、DX推進を通じた労働生産性向上と営業効率化への取り組み
- ・ベトナムをはじめとする海外市場への展開と循環型経済への貢献により、社会に100年を超えて期待される企業を目指す姿勢

証券コード 7840

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
61.8億円営業利益率
7.0%財務健康度
56点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 56.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
755万円

その他製品内 19位/105社

平均年齢
47.1歳

その他製品内 8位/105社

平均勤続
20.1年

その他製品内 8位/105社

女性管理職
17.4%

その他製品内 17位/83社

男性育休
－（未開示）

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 介護の前から頼れる、暮らしの相談拠点「フランスベッド ギャラ

